

## 重症児の短期支援入院のご案内

在宅で医療的ケアが必要な重症児を介護されているご家族の方が、病気や出産、冠婚葬祭、旅行などの理由により一時的に介護ができなくなった時に、お子様を短期間お預かりします。看護、療育、日常生活の支援（食事の提供・入浴など）、健康管理および医療を提供します。この短期支援入院は重症心身障害児短期入所事業（レスパイト）に準じて当院独自に受け入れるものです。

対象は0歳～中学生の当院にかかりつけの重症児です。当院に通院されていない方は予め、かかりつけ医からのご紹介をいただき、受け入れが可能かを検討させていただきます。ご利用を希望される場合は、時間的余裕を持ってまずは小児科外来に受診してください。

当科で提供できる医療は以下の通りです。

酸素吸入、HFNC(高流量酸素療法)、NIPPV(非侵襲性陽圧換気)、IPPV(侵襲性陽圧換気)、気管カニューレ管理、気管内吸引、吸入療法、呼吸理学療法、経管栄養（経鼻胃管、胃瘻）、胃瘻管理、内服薬投与、リハビリテーション、食事介助、入浴介助、体位交換など

ご利用可能日数は1回につき1日～7日間で年間35日までです。病棟が満床の場合は利用できないこともあります。また、感染症蔓延時期には病棟内においても市中感染と同等のリスクがあることをご了承ください。

お申し込みは、事前に小児科外来に受診し「医療的ケアと生活の調査票」を提出してください。外来担当医が受け入れ可能と判断し、病床が確保できれば入院の予約をします。受診後に入退院患者サポートセンターで入院申し込みを行ってください。

当院に受診歴のない方は、かかりつけ医からの紹介状と「医療的ケアと生活の調査票」を持って小児科外来に受診してください。受け入れ可能かを検討してお返事しますので、1週間以上の余裕を持って受診してください。入院当日までに入退院患者サポートセンターで入院申し込みを行ってください。

当日は直接5B小児病棟までお越しください。入院までの期間は入院チェックリストを確認し、該当する項目がある場合は小児科外来または5B小児病棟にご連絡ください。

ご不明な点は小児科外来までお尋ねください。

2022年3月1日

上尾中央総合病院小児科